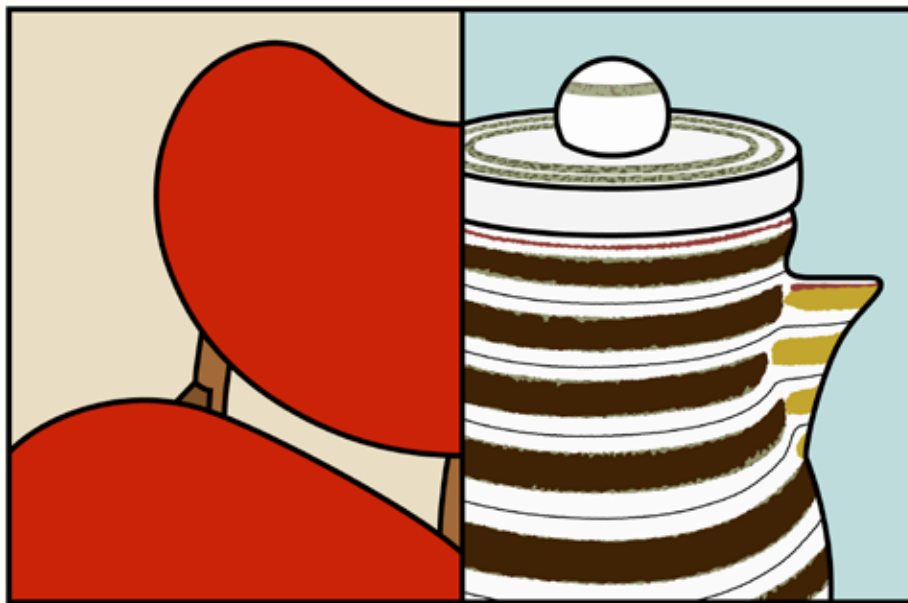


# GOOD THINGS FROM THE NORTH



**16<sup>SAT</sup> NOV – 28<sup>SAT</sup> DEC 2024**  
**3-44-14 Koenjiminami Suginami-ku Tokyo**

**MOGI & MOGI**  
GALLERY SHOP

## 「GOOD THINGS FROM THE NORTH」

会期：2024年11月16日（土） - 12月28日（土） 12:00 - 19:00 ※土、日、月のみオープン

場所：MOGI & MOGI Gallery Shop 東京都杉並区高円寺南 3-44-14 1F

MOGI & MOGI Gallery Shop では、11月16日（土）より北欧のデザイン、クラフトにフォーカスした展示販売を行います。ロンドンを拠点にファッションのバイヤーだったオーナーのエリスと北村が、ミッドセンチュリー期のものを中心に北欧のデザインを意識し、紹介し始めたのは約30年前。家具やキッチンツール、テキスタイルと、自身の生活でも欠かせない存在です。2人ならではの視点が選んできた“北欧のよいもの”。その魅力を背景も合わせてご紹介しながら展示販売を行います。

# 「GOOD THINGS FROM THE NORTH」

MOGI & MOGI Gallery Shop では、11月16日（土）より北欧のモダンデザイン、クラフトをテーマに、エリスと北村が30年に渡って収集をしてきたアイテムを中心に展覧会を開催します。

90年代半ば以降、二人は柳宗理さんの助言で日本のさまざまな地域の作り手や民藝に関わる方々を訪ねました。その方々の生活空間には北欧の家具やテキスタイルなど北欧デザインが民藝と共存し美しく佇み日々の中で使われていました。北欧のプロダクトには“デザインとハンドワークのシンパシー”“ファンクション・オブ・ビューティー”の魅力があると話す二人。民藝やフォークアートと相性よく、生活に豊かな色を奏でるのは言うまでもありません。

今回展示販売されるのは、ウェグナーやアールト、マツソンやフィンユールといった北欧を代表するデザイナーの家具から、ヨハンナ・グリクセンやリスベット・ジョブス、ビヨン・ヴィンブラッドやマリメッコのヴィンテージテキスタイル、ガラス製品、テーブルウェアやキッチンツール、アノニマスなクラフトアイテムやアートなど約150アイテムが一堂に揃います。

30年代のフンクス（機能主義）以降のデザインの飛躍が垣間見えるスウェーデンのテキスタイル、彫刻の域に達するほどの情熱がこもる50年代のフィンランドやスウェーデンのガラス、フィン・ユールのデザインにパプア・ニューギニアの要素を見たりと、ものが語る時代背景や文化を読み解く楽しさも。MOGI & MOGI Gallery Shop ならではの視点でキュレーションする“北欧のよきもの” たちにぜひご注目ください。



mirror / Gustavsberg  
Stig Lindberg



vase / Ittala  
Tapio Wirkkala



cookpot  
左：Jens Quistgaard  
右：デザイナー不明



vase / Arabia  
Paul Enwald



北欧デザインのプロダクトをモチーフにイラストにした2種類のオリジナルポスターも販売。デザインは江藤公昭（パピエ・ラボ）。2006年に北村とエリスが Artek のヘルシンキ本店で北欧デザインと日本の民藝を紹介する展示をした際に、江藤氏と制作したポスターをリデザイン。



MOGI & MOGI Gallery Shop  
東京都杉並区高円寺南 3-44-14 1F  
Open : 12:00 - 19:00 土、日、月のみオープン



MOGI Folk Art  
東京都杉並区高円寺南 3-45-12  
Open : 12:00 - 19:00 定休日：火、水

I.G @mogi\_and\_mogi  
@mogi\_folk\_art

ONLINE SHOP <https://mogi-shop.com/>



【Profile】テリー・エリス、北村恵子

1985年ピームス入社。ロンドンオフィスにて、主にインターナショナルギャラリーのインポートのバイイングを担当。1994年に Beams Modern Living を立ち上げ、2003年にフェニカをスタート。2022年に東京にも拠点を構え独立、東京・高円寺に自身の店「MOGI Folk Art」をオープン。2024年3月「MOGI & MOGI Gallery Shop」をオープン。